

比例・反比例の式の作り方の違い 解答

☆y を x の式で表してください。

(1) y は x に比例し、x=2 のとき y=6 である。

式(考え方)

(例) $6 \div 2 = 3$

答え $y = 3x$

(2) y は x に比例し、x=6 のとき y=2 である。

式

(例) $2 \div 6 = \frac{1}{3}$

答え $y = \frac{1}{3}x$

(3) y は x に比例し、x=2 のとき y=-6 である。

式

(例) $(-6) \div 2 = -3$

答え $y = -3x$

(4) y は x に比例し、x=-6 のとき y=2 である。

式

(例) $2 \div (-6) = -\frac{1}{3}$

答え $y = -\frac{1}{3}x$

(5) y は x に比例し、x=-2 のとき y=6 である。

式

(例) $6 \div (-2) = -3$

答え $y = -3x$

(6) y は x に比例し、x=6 のとき y=-2 である。

式

(例) $(-2) \div 6 = -\frac{1}{3}$

答え $y = -\frac{1}{3}x$

(7) y は x に比例し、x=-2 のとき y=-6 である。

式

(例) $(-6) \div (-2) = 3$

答え $y = 3x$

(8) y は x に比例し、x=-6 のとき y=-2 である。

式

(例) $(-2) \div (-6) = \frac{1}{3}$

答え $y = \frac{1}{3}x$

(9) y は x に反比例し、x=2 のとき y=6 である。

式

(例) $2 \times 6 = 12$

答え $y = \frac{12}{x}$

(10) y は x に反比例し、x=6 のとき y=2 である。

式

(例) $6 \times 2 = 12$

答え $y = \frac{12}{x}$

(11) y は x に反比例し、x=2 のとき y=-6 である。

式

(例) $2 \times (-6) = -12$

答え $y = -\frac{12}{x}$

(12) y は x に反比例し、x=-6 のとき y=2 である。

式

(例) $(-6) \times 2 = -12$

答え $y = -\frac{12}{x}$

(13) y は x に反比例し、x=-2 のとき y=6 である。

式

(例) $(-2) \times 6 = -12$

答え $y = -\frac{12}{x}$

(14) y は x に反比例し、x=6 のとき y=-2 である。

式

(例) $6 \times (-2) = -12$

答え $y = -\frac{12}{x}$

(15) y は x に反比例し、x=-2 のとき y=-6 である。

式

(例) $(-2) \times (-6) = 12$

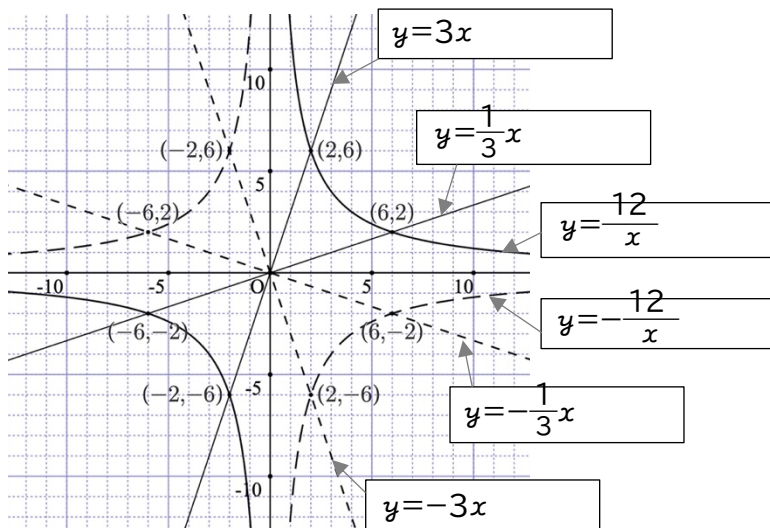
答え $y = \frac{12}{x}$

(16) y は x に反比例し、x=-6 のとき y=-2 である。

式

(例) $(-6) \times (-2) = 12$

答え $y = \frac{12}{x}$



☆上の問題を解き終わったら、左のグラフの空欄に式を書き込みましょう。

☆比例の式の作り方と、反比例の式の作り方には、どんな違いがありますか？

☆符号(+や-)について規則性はありましたか？

~気づいたことメモ~